

平成 29 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名称	ラ・ペアーレ浜田	
指定管理者	名称	北陽ビル管理・シンコースポーツグループ
	代表者	北陽ビル管理株式会社 代表取締役 幡 宏明
	住所	松江市片原町 62 番地 1
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務については、事業報告書、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリングにより適否を検証する方法で確認し、労働条件に関しては、労働条件チェックリストに沿って事業場に整備されている書類を確認しました。</p> <p>その後、「モニタリングの総合コメント」等を記入しました。</p>	
担当部署 (問合せ先)	部署名	健康福祉部 地域福祉課 地域福祉係
	電話番号	0855-25-9300
	E-mail	fukushi@city.hamada.lg.jp

■ モニタリングの総合コメント

本施設は、温水プールやトレーニングルーム等の運動スペースのほか、会議室や和室等を備えており、市民の健康づくり及び生きがいづくりを支援することで市民の福祉の向上を担う施設となっています。

平成 29 年度は、北陽ビル管理・シンコースポーツグループによる指定期間（平成 25 年度から平成 29 年度までの 5 年間）の最終年度であり、それぞれの企業が得意とする分野を受け持ち、共同企業体の強みを活かした施設運営を行いました。（平成 29 年度に公募を実施し、平成 30 年度からの 5 年間は、新たにシンコースポーツ中国株式会社が指定管理者となりました。）

また、自主事業については、運動系から文化系まで多種多様な講座の企画・運営を行いました。

これまで、利用者が安全・快適な環境のもとで利用できるよう定期的な設備点検や清掃を実施し、不良個所の早期発見に努めましたが、設備の老朽化に伴う修繕・改修が生じ、部分的に施設利用を停止したこともあり、利用者数、利用料金収入ともに前年度を下回る結果となりました。

モニタリングを行った結果は、良好な施設運営が行われていると評価します。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

就学前児童から高齢者まで幅広い年齢層が利用する施設であり、また利用形態も運動系から文化系まで多種多様な講座を提供しています。

利用者からの要望・意見を内部会議で共有し、その検討結果と回答は館内コミュニケーションボードに掲示しています。

施設は平成 7 年 12 月の開設から 20 年以上経過し、設備等の老朽化も進んでいるため、計画的な修繕と改修が必要です。

新指定管理者に対しても、利用者の意見を取り入れた自主事業の企画・運営、利用者の視点に立った効果的な管理運営を行ってみたいと考えます。

■個別評価

I 基本的な考え方
① 目的、公平性、効果等への所見
施設設置目的に沿って、条例、規則、基本協定書に基づき、適正に管理運営が行われています。公共性を十分理解し、公平で公正な利用の確保が図られています。
II 業務内容
① 事業への具体的取り組み方について
就学前児童から高齢者まで年齢を問わず、また運動系から文化系まで多種多様な講座の企画・運営を行っています。講座の内容は、利用者や講師の意見等も参考にしながら、概ね半期ごとに見直しを行っています。このほか、温水プールとトレーニングルームの個人利用についても、講座とのバランスを考えて利用時間の確保に努めています。 本施設が、市民の健康づくり及び生きがいを支援する施設であることを認識し、指定管理者の変更後も、より魅力のある事業を展開されることを期待します。
② 施設の運営体制や組織について
受付・管理業務に4人（昼間3人、夜間1人）を配置しています。このほか、プール管理・運動指導員3人を配置しています。 運動指導員は専門性を持った業務を行っていますが、状況に応じて受付業務の協力を行うなど、担当業務の枠を超えた協力体制も整っています。 運動指導・トレーニング指導・救急救命等の社内専門研修のほか、他の受託施設の視察研修なども実施しています。
③ 適切な事務や経理について
日々の業務記録・報告は日報により管理し、毎朝のミーティングでも情報共有されています。利用料金は、条例を遵守するとともに、複数の従業員による確認を行い、適切に処理されています。 労務管理面では、概ね適正に処理されていましたが、事業所への備え付けが義務付けされている一部の書類について、市内営業所で一括管理している事例が見受けられたため、改善を求めました。
④ 安全管理、情報管理、緊急時等の対応について
非常時・緊急時を想定したマニュアル（緊急異常時対応マニュアル）や緊急連絡網が整備されており、防火管理者の配置や消防計画の届出を行い、通報・消火・避難訓練を実施しています。 個人情報に記載された受講申込書等は、館外持出厳禁とし、施錠できる保管庫で適切に管理されています。 設備の安全保守点検についても適切に実施されています。
⑤ その他業務内容について
照明機器の取替修繕の際にはLEDタイプを積極的に採用し、また館内全ての部屋に網戸を設置して自然換気できるようにするなど、省エネルギー化にも努めています。

※ 「施設概要及び実績報告書」は別紙のとおり

〔別紙〕

施設概要及び実績報告書

1 施設概要

施設名	ラ・ペアーレ浜田	
所在地	浜田市浅井町 64 番地 14	
開設年月	平成 7 年 12 月	
設置条例	ラ・ペアーレ浜田条例	
設置目的	市民の健康づくり及び生きがいを支援し、もって市民の福祉の向上に資するため。	
施設の概要	敷地面積	2,970 m ²
	延床面積	1,831 m ²
	施設内容	(1階) ロビー、事務室、健康相談室、トイレ、機械室 (2階) プール15m×5コース、多目的ホール、トレーニングルーム、更衣室(男・女)、シャワー室(男・女)、トイレ (3階) 教養室1～3、和室、茶室、トイレ
	事業内容	①心身の健康を増進するための事業 ②芸術、文化活動等に関する事業 ③その他ラ・ペアーレ浜田の設置の目的を達成するために必要な事業

2 運営実績

項目	H28 実績	H29 計画	H29 実績
開館日数	323 日	322 日	322 日
開館時間	9:00～21:30	9:00～21:30	9:00～21:30

3 利用実績

項目	H28 実績	H29 計画	H29 実績
延べ利用者数	69,322 人	70,000 人	67,232 人
利用料金収入	46,934,000 円	47,430,000 円	44,502,240 円

4 収支実績

(単位：円)

収入

項目	H28 実績	H29 計画	H29 実績
利用料金収入	46,934,000	47,430,000	44,502,240
指定管理料	5,349,000	5,349,000	5,349,000
その他	317,207	300,000	326,620
収入計 (A)	52,600,207	53,079,000	50,177,860

支出

項目	H28 実績	H2 計画	H29 実績
人件費	19,400,344	19,200,000	18,513,589
直接人件費	18,120,290	18,000,000	17,459,777
福利厚生費	980,054	900,000	753,812
事務管理費	300,000	300,000	300,000
物件費	32,768,732	33,879,000	31,633,300
報償費	15,704,490	16,000,000	15,103,351
旅費交通費	15,000	50,000	15,000
消耗品費	1,628,749	1,300,000	1,726,451
印刷製本費	572,400	700,000	216,000
光熱水費	8,340,471	8,800,000	8,603,764
通信運搬費	216,189	250,000	226,510
役務費	0	30,000	28,020
保険料	134,710	200,000	174,180
広告料	381,584	500,000	138,130
手数料	260,640	300,000	280,495
使用料及び賃借料	388,153	400,000	386,902
施設修繕費	961,823	1,200,000	597,078
委託費	4,056,976	4,000,000	3,950,922
その他経費	107,547	149,000	186,497
支出計 (B)	52,169,076	53,079,000	50,146,889

収支差引 (A-B)	431,131	0	30,971
-------------------	----------------	----------	---------------